

昭和56年町民文化祭



町民文化の集い

個人，地区，団体

日頃の成果を披露

十一月一日から三日まで開かれた町民文化祭には町内から多数が参加し、芸能や各種作品を披露しました。

初日は町と町教育委員会主催の式典があり、町花いっぱい運動の表彰のあと、井本鶴代さん（南祝）を町教育委員会が教育長表彰しました。これは町子ども会育成連絡協議会専門委員としての功績を称えたものです。

芸能は玉川地区の腰輪踊りや岩倉子ども会の銭太鼓、小古郷地区の代神楽、あじす大学生による歌や演芸などの発表がありました。

また、ロビーなどでは園児や子どもたちの絵画や洋裁教室などの学級生による立派な作品の展示もありました。

三日には阿知須の文化を高める会主催の芸能大会や菊花展なども催され、日頃の文化活動の成果を披露しました。

（写真は踊りの披露）

たくましい阿知須の子……自ら求め、最後までやりぬく子どもを育てよう。

11月26日 ~ 12月2日

秋の火災予防運動



意外に多い

コンロによる火災

十一月二十六日から十二月二日までは秋の全国火災予防運動期間です。

本町の今年の火災発生件数は十月末現在建物一件(全焼)にとどまっています。

全国的な火災の出火原因をみると最も多いのが「タバコの火の不始末」、次が「たき火の不始末」、「火遊び」の順となっております。

この「コンロによる火災」が四番目に続いています。

意外に多いのが「天ぷらを揚げている最中に火が入り、周囲の物に燃え移る」というケースです。

天ぷら火災

油そのものが燃えるのではなく 熱せられた油の蒸気が燃焼する

天ぷらなべに火が入ると言っても、ガスの火が直接なべの中の油に燃え移るのでないことは言うまでもありません。

なぜ「火が入る」のか具体的にみてみましょう。

たとえば、アルコールやガソリンが燃えているのは、それ自体が燃えているのです。

天ぷら油に「火が入る」のは、一つには、この蒸発燃焼によるものです。

蒸発燃焼が始まる、つまり蒸気が火がつく温度を「引火点」といいますが、天ぷら用に最も多く使われる大豆油で摂氏二百八十二度です。

▽ほかの家事をしていてつい、例えば、子どもが泣いたのでその世話をしていて...
「天ぷら火災」は、このようになちよつとした心のスキから起っています。



また、なべが極端に過熱されると、中の油は自然に発火します。この時の温度を「発火点」といいますが、大豆油の場合摂氏四百四十四度、なたね油で四百四十六度です。

山口県の最低賃金... 十二月は「最低賃金周知強化月間」
労働省では十一月二十一日から三十日までを「最低賃金周知月間」、十二月を「最低賃金周知強化月間」として最低賃金の周知徹底をはかっています。

- 最低賃金は地域別(都道府県別)と産業別に区分されており、該当する事業所は、いずれか高い方の額以上の賃金を支払わなければなりません。
- 山口県の最低賃金は十月二十六日から一日二千八百六十円、また賃金の大部分が時間によって定められている人については、一時間三百五十八円に改定されています。
- 産業別の最低賃金はつぎのとおりです。
 - ▽食料品製造業 一日三千二百二十二円。一時間三百九十一円。(手作業による袋詰め、レットルはり、びん洗い、清掃、片付けの業務は一日二千九百八十五円。一時間三百七十四円)
 - ▽窯業・土石製品製造業 一日三千四百九円。一時間四百二十七円。(食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業、陶磁器製置物製造業は、一日三千百八十三円。一時間三百九十八円)
 - ▽繊維産業
 - ▽卸売業・小売業(代理商、仲立業を含む飲食店を除く) 一日三千二百五十一円。一時間四百七円。(清掃、炊事、その他これらに準ずる軽易な業務は一日三千百六円。一時間三百八十九円)
 - ▽出版・印刷・同関連産業(速記・筆耕・複写業を含む) 一日三千百九十八円。一時間四百円。
 - ▽機械・金属製品等製造業および自動車整備業 一日三千三百八十四円。一時間四百二十三円。(電気機械器具製造業は、一日三千百六十四円。一時間三百九十六円)

年金相談所開設
日時：11月25日(水)午前10時から
場所：町役場会議室
国民年金、厚生年金の相談はどうぞ

印鑑登録には登録できる印鑑を

「実印」とは市町村役場に登録された印鑑のことです。実印は、その人の意志を表すものとして扱われ、不動産の売買や金銭の貸借など大事な書類には必ず使われます。その扱い方次第では、生命、財産を陥れかねません。したがって、印鑑登録を扱っている市町村役場では、この取扱いは慎重にしており、登録される人の利益を守るためにも印鑑の登録については強く指導しています。

本町の住民課住民係の窓口でも正しい理解と正しい登録に ついてはよくご相談ください。特に印鑑登録については「印鑑登録条例」があり、それに基いて事務処理することになります。登録できない印鑑は次のとおりです。

- ①氏名、氏名、または氏名の一部を組合わせていないもの
 - ②職業、資格、氏名以外の事項をあらわしているもの
 - ③ゴム印その他印材が変化しやすいもの
 - ④印影の大きさが一辺の長さ二十五ミリの正方形に収まらないもの
 - ⑤印影が八ミリの正方形に収まるもの
 - ⑥印影が不鮮明または文字の判読が困難なもの
 - ⑦ふちまたは摩滅しているもの
 - ⑧ふちがないもの
 - ⑨その他町長が不適当と認めるもの
- 印鑑登録の手続きには、実印と本人であるかどうかを確認す

るために、官公署の発行した身分証明書(例えば自動車運転免許許証など写真のあるもの)か保証人(印鑑登録をしている人)が必要で、代理人の場合は合は二百円です。

「越」や「遼」なども使えます

新しい人名用漢字

生まれてきた子への最初のプレゼントそれは、名前を付けてあげることです。わたしたちは「名が体を表わす」ように願いをこめて、子への深い愛情と夢を名前に託します。

ところで、この名前に使える漢字が今年の十月一日から増えました。

名前は、もう一つの顔」として、一生ついてまわるものです。それぞれの思いをこめて、ステキな名前を考えてあげたいものです。このたび、新しく人名用漢字に入ったのはつぎのワク内の五十四字です。

阿知須派出所が新築移転

場所は旧役場跡地

小郡警察署阿知須派出所が新しい土地に新築されました。移転場所は旧派出所の道路をへだてた向い側の旧町役場跡地。造りは鉄骨コンクリート平屋建てで、広さは百二十八平方メートル。

現在、派出所には時重桂巡查部長(派出所長)清水一彦巡查部長、前田安男巡查部長の三人

人名用に新採用の54字

- 伍 伶 侑 堯 孟 峻 嵩 嶺 巴
- 彬 惇 惟 慧 斐 旦 昂 李 栗
- 楓 槇 汐 洵 洸 渥 瑛 瑤 璃
- 甫 皓 眸 矩 碧 笹 緋 翔 脩
- 苑 茱 莉 萌 菽 蓉 落 虹 諒
- 赴 迪 遥 遼 霞 頌 駿 鳩 鷹

が勤務、町の治安を守っています。電話は従来どおり一〇四一番、有線は一〇番です。事件が起きたときの緊急電話は局線で「一一〇番」です。

こんばんはバレー

全日程を終了

四月十二日から毎週日曜日夜に熱戦を展開した「こんばんはバレー」の全日程が終了、このほど成績が発表されました。結果はつぎのとおり。

●男子

順位 チーム名 成績

一位 アトラス B 六勝〇敗

二 遠 石 五〇一

三 アトラス A 四〇二

●女子

一位 飛 石 七勝〇敗

二 浜 六〇一

三 砂 郷 五〇二

四 小古郷 四〇三

五 岩 倉 三〇四

六 引 野 二〇五

七 アトラス 一〇六

八 〇七



要領よく述べるのが大切ですよ。(写真は新築の阿知須派出所)



この欄はこれまでの回覧板に代るものです。お見逃しのないよう、よくご覧下さい。

第三十二回町内駅伝大会

十二月七日までに申込みを

町体育協会・町教育委員会主催の第三十二回町内駅伝大会は十二月十三日(日)午前九時半開会式、十時スタートで行われます。コースは一五キロで七区間。

競技は地区対抗で行われますが、コースは昨年と比べて一部変更されています。

出場チームは十二月七日(月)までに体育事務局(町公民館内・有線四八九二)へお申込みく

明るく豊かな社会

十二月四日から「人権週間」

今年も十二月四日から「人権週間」が始まります。

昭和二十三年十二月十日国連で「世界人権宣言」が採択された日を記念し、毎年十二月十日の「人権デー」を最終日とする一週間が「人権週間」と定められています。

この「人権週間」にあたって、私たち一人ひとりが、人権について再認識し、差別のない明るく豊かな社会をつくりましょう。なお、みなさんの毎日の生活の中で、これは人権問題ではなからうかと思ったり、法律上どのようなことになるか判らないため困っているときは山口地方事務局

兼一宅前(高校生二八〇〇) △六区(向井関・国重兼一宅前) △赤迫公民館前(三〇歳以上(二〇〇〇))

各区分の選手および距離はつぎのとおり。数字はメートル。

▽一区(公民館前)小古郷会館前(小学生(一五五〇))

▽二区(小古郷会館前)丸塚・辻岡工作所前(青年(二二〇〇))

▽三区(丸塚・辻岡工作所前)門松・くみあい醬油前(中学生(二七〇〇))

▽四区(門松・くみあい醬油前)河内橋(四〇歳以上(一一五〇))

▽五区(河内橋)向井関・国重

人権擁護課(山口市黄金町二一九・電話山口(二)二九五)または町人権擁護委員の橋本正夫さん(砂二・電話三六六四)か

野村舒泰さん(野口・電話二七五三)にお気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は守られます。

「ご協力をお願いしませう」 歳末たすけあい運動

みなさんそろって明るい正月を迎えようと、今年も恒例の歳末たすけあい運動が行われます。この運動に寄せられたお金は低所得世帯やひとり暮らし老人社会福祉施設入所者などめぐまれない人に越年資金や日用品、毛布などのかたちで配分されます。

本町の社会福祉法人「阿知須町社会福祉協議会」(町公民館

移動消費生活センター 契約について、十二月七日

町共催の「移動消費生活センター」の五回目は十二月七日(月)午前十時から町公民館で開かれます。今回のテーマは「契約をする前にこれだけは知っておこう」です。

訪問販売の契約、その他、身近な契約事項についてのお話です。各地で好評の内容です。一人でも多くの聴講をおすすめします。

一級・二級技能士 山口技能開発センターでは一級、二級技能士訓練課程通信制訓練の受講者を募集しています。

生産現場に働く技能労働者に高度な技術水準への到達の道を開くためのもの。

課目は一級四課程、二級二十九課程。受講資格は一級が技能検定受験資格者か一年後に資格のできる人。二級は実務経験者ならだれでもよろしい。訓練期間は一カ年。受講料は一級八千

円が寄せられました。今年もみなさんの善意を心から願っています。

年末の郵便物 年賀状の受付は

十二月十五日から 小包の差出しは早く

年末は、非常に多くの郵便物が出される時期です。

そこで、阿知須郵便局では、年賀状や年末の小包の差出しについてつぎのことを呼びかけています。

○小包の差出しは、なるべく早く、遅くとも十二月十五日までに

円、二級六千円。特典は技能検定を受けるとき学科試験が免除されます。受講申込みはいつでも受け付け中。

問合せ、申込みは山口技能開発センター(山口市大字矢原字花ノ木・電話山口(二)一九四八)へ。

科目は (一級)機械加工、仕上げ、板金、配管

(二級)機械加工、仕上げ、板金、配管、製缶、電気メッキ、鋳鉄鋳物、鋳鋼鋳物、鉄鋼熱処理、回転電機組立て、機械検査

機械製図、時計組立、オフセット印刷、凸版印刷、活版製版、広告美術、金属塗装、建築塗装

建築、ブロック建築、左官、とび、タイル張り、木型、家具木工、建具、洋服、横編メリヤス。

看護学生を募集 県立衛生看護学院

県立衛生看護学院では来年度の看護学院を募集しています。募集人員は保健婦科四十人、助産婦科二十人、看護婦科(一

年から二十日までに、二十日を過ぎて出すと、元旦に相手へ届かない場合もあります。

○多数の年賀状を出すときは、できるだけ方面別(町内、県内、他府県、東京都区内)に分け、方面別を記した簡単な紙札を付けて、十文字に束ねて出す

○小包の差出しは、なるべく早く、遅くとも十二月十五日までに

届くためには郵便受箱の設置が必要で、受箱には必ず全員の名前を書くよう。受箱は阿知須郵便局でも扱っています。

部)五十人、同科(II部)五十人。志願の請求は受験科目を書いて県立衛生看護学院(防府市大字西佐波令二四三六)まで。郵便で請求のときはあて先および郵便番号を記入し、七十円切手をはった返信用封筒を同封の上申込んでください。

国内のボランティアに参加しませんか

社団法人日本青年奉仕協会では国内の青年ボランティア活動を募集します。募集人員は三十人。資格は自発的に人びとのために貢献したいという意志と情熱をもつ十八歳から三十歳までの男女で、長期にわたって家を離れて活動できる人ならどなたでも。募集の締切りは十二月十四日(月)までです。

問合せ、申込みは社団法人日本青年奉仕協会国内青年ボランティア活動計画部(東京都渋谷区代々木神園町三十一NYC内)

催しもの

25日 年金相談所開設(前十時)

26日 インフルエンザ予防接種 二回目(岩倉保育園・若

蕨幼稚園、後一時半)

30日 麻しん接種(佐藤医院、開業時間内)

12月3日 インフルエンザ予防接種(接種もれの人、後一時半)

8日 育児相談(後一時半)(会場の記入のないのは役場)

公民館メモ 26日 盆裁教室(後一時半) 手芸教室(後一時半) 27日 洋裁教室(前九時半)